

単施設用

(調査・研究) 実施についてのお知らせ

令和6年9月18日

【研究課題名】

急性陰嚢症の臨床像および精巣壊死と男性不妊症の関連についての検討

【研究期間】

2024年10月01日～2027年12月31日

【研究対象】

2004年1月から2027年12月の期間に沖縄県立中部病院において急性陰嚢症（精巣の病気で救急室を受診して治療した病気）として診断され入院治療を受けた方

【研究目的・意義】

急性陰嚢症の臨床像および急性陰嚢症の手術症例に占める精巣捻転症の割合と精巣の救済率、術後精巣温存の有無と男性不妊の発生率の関連について検討する
精巣捻転性による精巣壊死は男性不妊の原因であるとの報告と、原因でないとの報告が混在しており明らかでない。救急病院である、当院のカルテ記録から後方視的に急性陰嚢症、精巣捻転症による精巣壊死と精巣の救済率を整理し、その後の男性不妊との関連の有無を検討する。男性不妊症は日本が抱える社会的問題であり、本研究はその解決の一助になる可能性がある。

【研究方法】

観察研究

【研究に用いられる試料・情報の種類】

情報：病歴、不妊症の治療歴、採血など検査結果、カルテ番号 等

【試料・情報の二次利用】

なし

【個人情報の取扱い】

研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報の取り扱いに関するルールを守りま

す。具体的には、医学研究のみの利用、適切な管理、第三者提供を制限します。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、オプトアウト同意の範囲外において情報の利用を行わない。

【本研究の資金源（利益相反）】

なし

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 診療科名：泌尿器科 担当者名：田崎新資

沖縄県うるま市字宮里 281 番地

TEL：098-973-4111（代表）

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。